

報道発表資料の配付日時 3月13日(木) 15時00分

発表項目 (行事名)	稚内保健所管内における感染性胃腸炎患者等の集団発生について		
	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 令和7年3月10日(月)、稚内保健所管内の保育施設から複数の園児が胃腸炎を呈しているとの連絡があり、施設等に対し調査を行った結果、有症園児のうち3名の便から急性胃腸炎を起こすウイルスの一種であるアストロウイルスが検出されたことから、当該施設においてアストロウイルスによる集団感染の発生が確認できました。</p> <p>つきましては、令和7年の管内での1例目の感染性胃腸炎の集団感染であること、また道内他地域においてノロウイルス等による感染性胃腸炎患者の集団感染が多数確認されておりますことから、管内での感染性胃腸炎の感染拡大予防ならびに広く住民の方への注意喚起のため、本日公表いたします(令和6年度は、道内において1例のアストロウイルスを原因とした集団感染が発生しています。)</p> <p>○ 予防方法：ノロウイルス、ロタウイルスと同様に石けん(逆性石けん)手洗いの励行やうがい、次亜塩素酸ナトリウムの消毒が有効とされています。(別紙 パンレットをご参照ください。)</p> <p>○ その他 道内の感染性胃腸炎の集団感染の発生状況は、北海道のホームページにて掲載されております。(別紙 URLをご参照ください。)</p>		
参考	1 公表原稿：別紙 2 リーフレット：ノロウイルスによる感染症・食中毒を予防しましょう(北海道)		

報道(取材)に当たってのお願い	公表にあつたて提供している情報は、個人が特定されない部分のみです。それ以外の内容については、プライバシーへの配慮から伏せていますので、ご了承願います。		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)	

担当 (連絡先)	宗谷総合振興局保健環境部保健行政室(稚内保健所) 担当者 健康推進課長 角谷 里佳 " 健康推進課保健係 太田 耕一 TEL ダイヤルイン 0162-33-3702 (内線 3630)		
-------------	---	--	--

感染性胃腸炎患者等の集団発生について

令和7年(2025年)3月13日(木) 15:00

北海道稚内保健所
(北海道宗谷総合振興局保健環境部保健行政室)
TEL 0162-33-2417 FAX 0162-32-2253

稚内保健所管内で感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者が発生しましたのでお知らせします。

記

1 発生の概要

保健所	施設種別	患者数	保健所受理日	確認したウイルス
稚内	保育所	35人	3月10日	アストロウイルス

2 その他

感染症の公表につきましては、道政記者クラブと保健福祉部感染症対策局感染症対策課による協議に基づき行っており、感染症の集団発生の場合は、北海道のホームページ掲載により公表することとなっております。

URL : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kst/149369.html>

以上

感染性胃腸炎（アストロウイルス）とは

概要：アストロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。

感染経路：ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、ウイルスが含まれるふん便や吐ぶつから人の手などを介して二次感染、飛沫感染。

潜伏期間：1～4日程度。

発生時期：主に冬から春にかけて発生し、ノロウイルスやロタウイルスに比べ低頻度だが、一年を通して発生する。

予防等：ノロウイルス、ロタウイルスと同様に、手洗いの励行や予防として消毒用エタノールや逆性石けん（塩化ベンザルコニウム）が用いられることがありますが、アストロウイルスを完全に失活する方法としては、次亜塩素酸ナトリウムや亜塩素酸水や加熱による処理があります。

ノロウイルス



北海道

による感染症・食中毒を予防しましょう！

ノロウイルスは感染力が強く、ほとんどが手や食品などを介してウイルスが口から入って感染します。感染すると、1日から2日の潜伏期間の後、吐き気、おう吐、腹痛、下痢などの症状が出ます。多くは1～2日で回復しますが、回復後も1週間～1ヶ月の間、便の中にウイルスがありますので、注意が必要です。

ノロウイルスはあなたの手から感染します!!

効果的な手洗い

トイレに行った後や調理や食事をする前のていねいな手洗いがとても重要です。

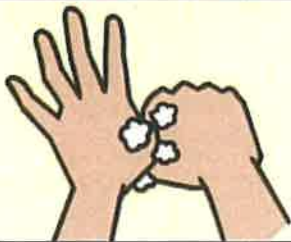
ポイント

- 温水で洗う、洗剤を使う。
- 手洗いを2回繰り返す。(2度洗い)
- タオルは共用せず、ペーパータオルなどで手をふき、よく乾かす。

*最後にアルコールスプレーなどで消毒するとより衛生的です。



汚れの残りやすいところをていねいに！



親指の付け根



指先、爪の間
手のしわ



指の間



手首

消毒

ノロウイルスの消毒には次の方法が有効です。

- 次亜塩素酸ナトリウム

(使用方法等は裏面を参照)

- 加熱

(食品の場合は中心温度85～90℃で90秒以上)



施設内感染の予防

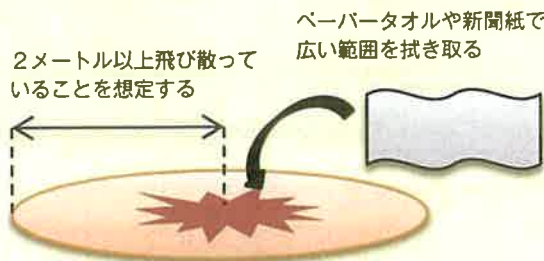
ノロウイルスは汚染物の不十分な処理で施設内に感染が広がります。おう吐物や便などを処理する際には、使い捨てのエプロン、マスク、手袋を着用し、正しい方法で消毒することで、施設内での二次感染を防止することができます。

○汚染物処理セットを用意しておきましょう。



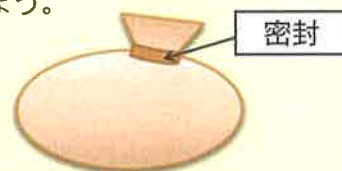
(バケツ、手袋、マスク、エプロン、消毒液、ペーパータオル、新聞紙、ビニール袋)

○汚染物が周囲に飛び散らないよう、消毒液を新聞紙やペーパータオルに浸して拭き取りましょう。



○汚染物を拭き取った後や、多数の人が触れる手すりやドアノブなどは消毒液で拭き取り、その後水拭きしましょう。

○拭き取りに使用したペーパータオル等はビニール袋に密封して廃棄しましょう。



汚染物が乾燥するとノロウイルスが空中に漂い、吸い込むことで二次感染を起こします。汚染物は放置せず、速やかに消毒しましょう。

— 次亜塩素酸消毒液の使い方 —

・消毒液は、用途に合った濃度のものを用います。塩素系消毒薬を希釈して作りますが、家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤でも代用できます。

濃度		0.1% (1000ppm) 以上	0.02% (200ppm) 以上
用途		トイレ、汚染物がついた場所・物・衣類など	厨房内、日常的な清掃 (ドアノブ・蛇口)、食器、器具など
希釈方法	500ml 作るとき	原液10mlを水で500mlに希釈	原液2.5mlを水で500mlに希釈
	2ℓ 作るとき	原液40mlを水で2ℓに希釈	原液10mlを水で2ℓに希釈

※原液の次亜塩素酸ナトリウム濃度が6% (例：ピューラックス) の場合

— 使用時の注意事項 —

- ① 製品の「使用上の注意」を必ず確認してから使用してください。
- ② 手荒れの原因になるので、手指消毒には使用しないでください。
- ③ 十分に換気をしながら消毒してください。
- ④ 他の洗剤と混ぜないでください。(酸性洗剤と混合すると有毒な塩素ガスが発生します。)
- ⑤ 金属腐食性があるため、消毒後は洗い流すか、水拭きしてください。
- ⑥ 希釈した消毒液はなるべく早く使用するようにしましょう。
- ⑦ 保管する場合は、誤って飲むことが無いように消毒液であることを明記して、冷暗所、もしくは遮光性のある容器で保管してください。

施設等で調理をされる方などは、次のことにも気をつけましょう。

- 普段から感染しないように食べ物や家族の健康状態に注意する。
- おう吐や下痢などの症状があるときは食品を取り扱う作業をしない。
- 症状があることを、速やかに責任者に報告する仕組みを作る。

